

財務諸表に対する注記

平成22年3月31日

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権・・・移動平均法による原価法を採用している。

その他の有価証券

時価のあるもの・・・決済日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	24,000,000	3,000,000	0	27,000,000
（山梨中央銀行 本店）	(11,000,000)	(3,000,000)	(0)	(14,000,000)
（都留信用組合 本店）	(13,000,000)	(0)	(0)	(13,000,000)
投資有価証券	9,000,000	0	3,000,000	6,000,000
（第240回利付国債（10年））	(6,000,000)	(0)	(0)	(6,000,000)
（農林債券リターン）	(3,000,000)	(0)	(3,000,000)	(0)
合計	33,000,000	3,000,000	3,000,000	33,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	27,000,000	(0)	(0)	—
（山梨中央銀行 本店）	(14,000,000)	(0)	(0)	—
（都留信用組合 本店）	(13,000,000)	(0)	(0)	—
投資有価証券	6,000,000	(0)	(0)	—
（第240回利付国債（10年））	(6,000,000)	(0)	(0)	—
合計	33,000,000	0	0	—

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(基準日 H22年3月31日)

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第240回利付国債（10年）	6,000,000	6,147,120	147,120
合計	6,000,000	6,147,120	147,120